

南関町教育長だより

道

第6号 R6.9.30



過ぎやすくなってきました。パワー全開！

第二回南関町定例議会から

九月二日から六日まで開かれました。

教育委員会からは「南関町立学校のあり方検討委員会設置条例」について提案し、承認をいただきました。今後、検討委員会の設置準備を進め、年度内の委員会開催を予定しております。また、教育委員会に関する一般質問は、次のとおりでした。

○子どもの幸せを実現する教育について

○魅力を創造する「新うから館」について

○フットパスの活用について

質問内容の詳細、答弁内容については議事録及び議会だよりをご覧ください。今回の議会を通して、新しい時代の教育の流れ、町の動きや教育環境の変化に対応する柔軟かつ将来を見据えた教育行政のあり方について考えることができました。南関町の子どもの輝く未来のために頑張ります。

R7年度新入児就学時健診

令和七年度に町の四つの小学校に入学予定の子どもたちの健診を実施しました。各校の入学予定児童数は次のとおりです。一小（二〇人）二小（一二人）三小（一七人）四小（一七人）です。同時に保護者の皆様に対して、学校と教育委員会から入学に向けての説明を行いました。

第三小学校訪問を行いました。

9月10日（火）に南関第三小学校の学校訪問を教育委員の皆さんと委員会事務局10名で行いました。

最初に校長先生と教頭先生から学校の概要について説明をいただきました。児童の実態や三小の教育目標「やさしく・しっかり考え・たくましい『南関三小っ子』の育成」及び育てたい3つの資質・能力「協力する力、考える力、やり抜く力」を具現化するための組織作りと方法、そして実際の取組の様子を詳しく話されました。

次に、授業参観を行い全ての学級の授業の様子を見ました。子どもたちが生き生きと学ぶ姿や先生方が子どもたちに笑顔で接される様子に心が和みました。子どもたちと先生方の信頼関係が構築され、学びに向かう環境づくりが整えられていると感じました。

最後に訪問を終えての感想や意見を交換しました。子どもたちが落ち着いていること、授業の中で問いかけや板書の工夫が見られたこと、先生方の子どもたちを認める声かけがあったこと、教育環境が整えられていたこと、ICTの活用については今後一層進めてほしい等が述べられました。実りの秋に向かって三小の教育活動の充実を期待します。

学校訪問は既に南関中（7月）を終えています。後は、二小（11月）と研究発表を兼ねて四小（11月）一小（1月）を予定しています。子どもたちの学ぶ姿を見ることが楽しみです。

今日の論語

子曰く、「三軍も帥を奪うべきなり。匹夫も志を奪うべからざるなり。」
すい うちう びつ ぶ

（意味）先生は言われた、「どんなに強い大軍でも、その総大将を奪い取ることができるが、一人の男でも、その志を奪い取ることはできない。」

人の志（心に固く誓った夢や目標）は、外からの圧力や障壁によって、崩れたりなくなったりはしないということだと思います。志をなくしてしまうのは、自分自身です。簡単にあきらめない強い心を持ちたいです。